

FARROW & BALL®

HANDCRAFTED PAINT AND WALLPAPER

製品アドバイスシート

Wood Primer & Undercoat

Farrow &

Ballの塗料はすべて水性であるため、低臭、低VOC（揮発性有機化合物）、速乾性に優れています。また、独自に実施したフランスの室内空気環境法令 No. 2011-321 - Arrêté April 2011 に基づいて、室内空気環境の最高ランクであるA+を獲得しています。

製品のサイズ: 750 ml, 2.5 L, 5 L,

トップコートに合わせた4トーン。(White & Light Tone, Mid Tone, Red & Warm Tone, Dak Tone)

日本総代理店 株式会社カラーワークス www.colorworks.co.jp e-mail info@colorworks.co.jp

製品情報:

当社のウッドプライマー &

アンダーコートは、床板やノットを含む、むき出しの、または以前に塗装された内装および外装の木材に適しています。デッドフラット、モダンエッグシェル、エステートエッグシェル、エクステリアエッグシェル、またはフルグロス用の滑らかなで保護された塗装しやすいベースを作成します。

選択したトップコートを補完する4

つの色合いがあり、耐久性があり、均一で、色彩豊かな仕上がりになります。

プライミングおよびアンダーコーティングのアドバイス:

プライマー&アンダーコートをお使いいただくと、塗装面を密着させることができます。トップコートの塗布前にプライマー&アンダーコートをしっかりと塗っていただくと、Farrow &

Ballの仕上材が完全に密着して均一に吸収され、滑らかな仕上がりになり、豊かな色の深みが出ます。プライマー&アンダーコートまたはミストコートを薄めすぎないようにご注意ください。薄めすぎると隠蔽性が低下し、仕上がりにムラが生じたり、中途半端な発色になります。トップコートを塗布する前に、希望通りの隠蔽性にするために再度プライマー&アンダーコートを塗布するか否かをご検討ください。

塗装前の洗浄について:

きれいに仕上げるには、まずペイントを塗る前に塗装する表面、道具、ペイントが汚れていないことを必ず確認してください。

製造元の指示に従って希釈したシュガーソープ溶液のご使用をお勧めします。これはほとんどの表面の洗浄に使用できます。溶剤ベースの洗剤や強アルカリ性洗剤のご使用はお勧めしません。粘着力に影響を与える可能性があります。洗剤で洗浄後、湿らせた布で表面を拭き、乾燥するまでお待ち下さい。

未開封のペイント缶を開けるときは、蓋に付着しているゴミや蓋の破片がペイント内に落ちないようにご注意ください。開封後のペイントを再びご使用になる場合には、塗装前にペイントの裏ごしをお勧めします。

ペイントミキサーなど、塗装に使用する道具が清潔であることを必ず確認してください。また、塗料を染み込ませる前に、一旦ハケやローラーを湿らせたあと、余分な水をしぼりをとることをお勧めします。

新しい室内の木造部あるいは未塗装の室内の木造部(床以外)の下準備:

塗装表面は損傷箇所を補修し、清浄で乾燥した状態にします。汚れや油分、その他の汚染物質をすべて取り除きます。

適切なフィラーを使用して割れ目や穴、すき間を埋めてください。塗料の密着性を高めるため、塗装面に軽くやすりをかけてください。

上記のような結着性または樹脂性の領域を準備し、Farrow & Ball Wood Knot & Resin Blocking

Primerでプライムプライムをパッチします。ご使用になるトップコートに合った色調の Farrow & Ball Wood Primer & Undercoat を水で希釈して(希釈率20%)一層塗った後、最低

4時間の塗り重ね時間を取り一層(無希釈)塗ります。

十分な塗り重ね時間を取り、Farrow & Ball のトップコートを二層塗ってください。

古い塗膜のある室内の木材(床以外)の下準備:

塗装表面は損傷箇所を補修し、清浄で乾燥した状態にします。汚れや油分、その他の汚染物質をすべて取り除きます。

剥がれや気泡が見られる古い塗装層を取り除いてください。もろくなった塗装層の上に塗ると剥げ落ちや剥がれが発生することがあります。

古い塗膜は縁を研磨して厚さを次第に薄くし(フェザーエッジング)、平滑な塗装面を準備します。適切なフィラーを使用して割れ目、穴、すき間を埋めてください。

粘着性を高めるため、塗装層に軽くやすりをかけてください。Farrow & Ball Wood Primer & Undercoat を使用して節の多い樹脂性の箇所を補修し下準備してください。

トップコートの色調に合った Farrow & Ball Wood Primer & Undercoat を一層塗ってください。(最低4時間の塗り重ね時間をとってください)

十分な塗り重ね時間を取り、Farrow & Ball のトップコートを二層塗ってください

ケミカル剥離材:

表面の状態が悪い既存の塗装がある場合や、塗り重ねられた層があり細部が失われている場合は、化学塗料剥離剤で塗装を剥がすのが最善であることがあります。これらの製品は危険ですので、必ず製造元の指示に従い、保護具を着用してください。塗料を除去した後、中和液でケミカル剥離材を中和する必要がある場合があります。この場合も同様に、製造元の指示に従い、きれいな水ですすぎ、pHが8未満になるまで確認します。適切なPrimer &

Undercoat、およびお好きなトップコートを塗布する前に、表面を完全に乾かしてください。

板張りの床の再塗装:

床材が動かないようにしっかりと固定されていることを確認してください。ひび割れは、すべて柔軟性のない塗装可能な木工用フィラーで埋め、隙間のある接合部は、すべて柔軟性のある塗装可能な木工用フィラーで埋めてください。極力古い塗膜を落とすとより良い仕上がりとなり、

仕上げが長持ちします。適切なクリーナーを使用し床を十分にきれいにしてください。やすりで磨き表面を滑らかに整え掃除機をかけた後、湿った布で汚れを拭き取ります。板を乾燥させます(水分10%未満)。

Farrow & Ball Wood Primer & Undercoat を一層塗った後、Farrow & Ball Modern Eggshell の塗料を二層塗ります。

ウッドフロアの再塗装:

剥がれたり脆くなった古い塗料の部分を取り除く必要があります。

最高の仕上げを長くお使いいただくためには、可能な限り以前のコーティングの多くを除去する必要があります。適切なフロアクリーナーを使用して床が完全にきれいであることを確認します。

滑らかな仕上げに砂、真空清掃し、湿った布で拭いてください。木材を乾燥させる(含水率10%未満)。

Farrow & Ball Wood Primer & Undercoat のフルコートを1層塗ります。Farrow & Ball Modern Eggshell の2層のフルコートを塗ります。

室内のMDFの下準備:

できる限り良質のMDFを使用するようにしてください。

MDFの質が高いほど、繊維の膨張が発生しにくくなり、そのため表面にやすりをかける必要がなくなります。質の低いMDFは強固に結合する繊維が少なく、塗装の際、表面が膨張する場合があります。

繊維が膨張した場合は、塗り重ねる前に表面に軽くやすりをかけると、スムーズな仕上げになります。

MDFの端に軽くやすりをかけると、表面が安定し塗料の吸収性を抑えることができます。MDFを研磨する場合は、粉塵を極力出さないようにし、適切な呼吸用保護具を着用してください。

ご使用になるトップコートの色調に合った Farrow & Ball Wood Primer & Undercoat

を最低4時間の塗り重ね時間を取り、一層塗ってください。十分な塗り重ね時間を取り、Farrow & Ball のトップコートを二層塗ってください。

内部の木製フィラーの上に塗装：

フィラーのメーカー発行の使用説明書に従い、十分に乾燥させた後、Farrow & Ball Wood Knot & Resin Blocking Primerを試します。トップコートに合った色調の Farrow & Ball Wood Primer & Undercoatを1層塗ります。最低4時間の塗り重ね時間を取り、Farrow & Ball のトップコートを二層塗ってください。

無垢の屋外木材部表面の下準備：

塗装表面は損傷箇所を補修し、清浄で乾燥した状態にします。汚れや油分、その他の汚染物質をすべて取り除きます。

水性の屋外木造部用フィラーを使用して割れ目や穴

、すき間を処理します。塗料の粘着性を高めるため、塗装面に軽くやすりをかけます。

木材腐朽菌が発生しやすい場所では、下塗りの前に屋外木造部用の防腐剤で表面を処理します。

Farrow & Ball Wood Primer

を使用して節の多い樹脂性の箇所を補修し下準備します。トップコートの色調に合った Farrow & Ball Wood Primer

を希釈（水分20%）し一層塗った後、未希釈で一層塗ります。層と層の間は最低4時間の乾燥時間をとります。

Farrow & Ball のトップコートを二層塗ります。その際十分な乾燥時間をとります。注意：

塗装表面の割れ目や穴

、すき間を繰り返して補修する必要がある場合は、塗装表面が寿命に近づいてきていることが考えられ、より徹底的なメンテナンスが必要となります。そのような場合は、張り替えあるいは打ち替えを検討されると良いでしょう。

屋外木造部表面の再塗装のための下準備：

塗装表面は損傷箇所を補修し、清浄で乾燥した状態にします。汚れや油分、その他の汚染物質をすべて取り除きます。

剥がれや気泡が見られる古い塗装層を取り除いてください。もろくなった塗装層の上に塗ると剥げ落ちや剥がれが発生することがあります。

古い塗装層の端をぼかすようにしてブレンドさせ、表面を滑らかにします。水性の屋外木造部用フィラーを使用して割れ目、穴、すき間を処理します。

塗料の粘着性を高めるため、塗装面に軽くやすりをかけてください。木材腐朽菌が発生しやすい場所では、下塗りの前に屋外木材用の防腐剤で表面を処理してください。

Farrow & Ball Wood Primer を使用して節の多い樹脂性の箇所を補修し下準備してください。

トップコートの色調に合った Farrow & Ball Wood Primer を一層塗り、最低4時間乾燥させてください。

十分な塗り重ね時間を取り、Farrow & Ball のトップコートを二層塗ってください。

注意：塗装表面の割れ目、穴

、すき間を繰り返して補修する必要がある場合、塗装表面が寿命に近づいてきていることが考えられ、より徹底的なメンテナンスが必要となります。

そのような場合は、張り替えあるいは打ち替えを検討されると良いでしょう。

外の木製フィラーの上に絵を描く：

フィラーのメーカー発行の使用説明書に従い、十分に乾燥させた後、Farrow & Ball Wood Primer & Undercoatを試します。トップコートに合った色調のFarrow & Ball Wood Primer & Undercoat & Undercoatを1層塗ります。最低4時間の塗り重ね時間を取り、Farrow & Ballのトップコートを二層塗ってください。

パテの上から塗装:

新しいまたは既存のグレージングに交換用パテが必要な場合、最良の結果を得るには、使用されている水性塗料およびプライマーとうまく機能するように設計されたアクリルベースのグレージングパテを使用します。無垢の木材は木口を含めはじめに無希釈のFarrow & Ball Wood Primer & Undercoatで処理してください。最低4時間乾燥させた後、ウッドパテを塗ります。

グレージングパテメーカーからの製品説明書に従いウッドパテを塗った後、十分に乾燥させてから以下のとおりFarrow & Ballの塗料を塗ってください。:Exterior Eggshell、Full Gloss - ご使用になるトップコートに合った色調のFarrow & Ball Wood Primer & Undercoatを一層(無希釈)塗ってください。(最低4時間の塗り重ね時間をとってください) トップコートを二層塗ります。(最低4時間の塗り重ね時間をとってください)

ガラスが完全にきれいであることを確認し、密着を得るために最終的なトップコートをガラスに約1mm重ねて塗布します。

節のある木造部や樹脂性の木造部の下準備:

余分な樹脂を削り取った後、塗料用シンナーあるいはメチルアルコールできれいに拭き取ります。十分に乾燥させてから次の作業に進んでください。

オイリーウッドの下地処理:

オーク、チーク、ローズウッドなど、特定の木材は油分を多く含んでいるため、さらに下地処理が必要です。まず手袋を着用して、メタノール(メチルアルコール)を浸した布で表面をきれいにします。布で表面をこすり、変色しないで落ちるようになるまで続けます。メタノールは危険なので、常に製造元の指示に従ってください。お湯と砂糖石鹼の液剤で表面を拭き、十分に乾かします。Farrow & Ball Wood Primer & Undercoatを使い、塗りつぶされた部分、節のある部分、または樹脂が付着している部分の下地処理をします。乾燥させた後、原液を全面に1回塗ります。塗り重ねる時の乾燥時間は4時間です。その後、お好きなトップコートを2度塗りします。

ワックスがけをした表面やつやのある表面の下準備:

ワックスがけをした表面やつやのある表面に塗装する場合は、やすりをかけて塗膜を取り除いてから作業を始めます。

Farrow & Ball

の塗料と適合性がない場合がありますので、ワックスがけをした表面やつやのある表面の小面積で塗料を試し塗りすることをお勧め致します。

難しい表面(メラミン、PVC、ABS、壁タイル、ラミネートなど):

メラミン、PVC、ABS、壁タイル、ラミネートなどの塗装が難しい表面は、塗装前に入念に準備する必要があります。コーティングを施す前に、専用クリーナーで脱脂し、軽く研磨して物理的なひっかかりを作り、完全に洗浄しなければならないことがあります。また、Farrow & Ballの仕上材を塗布する前に、メーカーの指示に従って専用接着プライマーを塗布すると、最良の仕上がりになります。

基質水分含有量:

インテリアウッド=<15% : 外装ウッド=<15%

色の正確性:

使用前によく色を確認してください。間違った色を使用された場合、Farrow & Ball は塗装費用に対し責任を負いかねますのでご了承ください。
。同じ色が一缶以上必要な場合はバッチ番号が同じであることを確認してください。
バッチ番号が異なる場合は作業開始前に塗料を混ぜてください。
使用前によく掻き混ぜてください。塗布ツール(ブラシ、ローラー、スプレーなど)が異なると、最終的な色にわずかな違いが生じる場合があることに注意してください。色及び艶の確認のためフタは開封されています。

「トリム」を刷毛で塗る:

使用前によくかきまぜてください。「トリム」とは巾木、額長押、腰羽目、ドア、ドア枠、額縁、室内の窓台、窓枠(プラスチック製ではないもの)を指します。
Farrow & Ball
の塗料は水性です。水性塗料は溶剤塗料と異なり塗装時にダレが発生しにくく、厚めに塗ることで最も良い結果が得られます。
良質の先の細いナイロン刷毛(Farrow & Ball
の塗料用刷毛など)を使用すると最善の結果が得られます。刷毛に塗料をつけ、たっぷり一層目を塗ります。
はじめに垂直方向に刷毛を運んで塗った後、次に水平方向に塗り、塗膜が均一になるまで作業を続けます。最後は刷毛を持つ手の角度を約30度にし、軽く力を入れて単一方向に刷毛を運んで仕上げます。
従来の溶剤系塗料の場合とは異なり、刷毛目が増えますので、刷毛を過度に動かしたり均一な薄い層に整えるようなことはしないでください。
完全に乾燥させてから(最低4時間の乾燥時間)、前と同じ手法で二層目を塗布します。

「トリム」をローラーで塗る:

使用前によくかきまぜてください。「トリム」とは巾木、額長押、腰羽目、ドア、ドア枠、額縁、室内の窓台、窓枠(プラスチック製ではないもの)を指します。
中毛ローラーを使用して塗布すると、ステッピングを最小限に留めた良い仕上がりとなるだけでなく、手早く作業を進めることができます。良質の先の細いナイロン刷毛であるFarrow & Ball
の塗料用刷毛を使用すると最善の結果が得られます。

マスキング:

マスキングテープにはさまざまな粘着カレベルがあります。必ず装飾に適した品質のマスキングテープを使用してください。一部のマスキングテープは独自のペイントロック技術を使用しており、優れた結果をもたらします。

吹き付け塗装をする前の準備:

Farrow &
Ballのペイントを所定の表面に吹き付ける場合、表面の下地処理の良し悪しによって、仕上がり結果が変わってくることを忘れてはいけません。ほとんどの表面は、油分を取り除いてきれいにしてから、表面不陸を調整し、サンディングをしたうえで、適切にプライマー処理または下塗りをする必要があります。
また、選択したFarrow &
Ballの仕上げ剤を吹き付ける前に、必要に応じて塗装と塗装の間に仕上げ用のサンドペーパーを使って平らにし、滑らかな平面を作ることもお勧めします。このプロセスを数回繰り返すことで、ご希望の仕上がりに適した満足のいく表面を得ることができます。特にFarrow & Ball Full
Glossは、超高光沢の仕上げであるため、低光沢の仕上げでは目立たなかった様々な表面の欠陥をひろいやすいです。

スプレー設定:

警告！スプレーすると、呼吸に有害な飛沫が形成されることがあります。スプレーやミストを吸入しないでください。

エアレススプレー：410のノズルチップと最低180barの空気注入圧力という一般的なセットアップで、最良の仕上がりが可能です。これらはほとんどのエアレススプレーシステムの一般的な設定値であり、使用するエアレススプレー装置のメーカーやモデルによっては、ノズルチップの空気圧を調整する必要があります。器具の種類により、水で塗料を希釈してください。(最高5 - 10%)。HVLPスプレー -

器具の種類により、水で塗料を希釈してください。(最高10 - 15%) エアコントロールバルブ、流量調節、ファンのサイズ

、スプレーパターンの設定を調整し、厚紙や目立たない箇所を使ってお望みの仕上げとなるまで試し塗りをします。十分な塗り重ね時間を取り、各層を乾燥させながら、数回薄く塗布します。1.5

mmのニードルまたはノズルを使用した場合の標準的な空気圧は9.5 psiで、良好な仕上がりになります。

安全衛生上の注意事項

1.使用前に取り扱い説明書を入手してください。2.すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないでください。3.粉塵/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入をしないでください。4.この製品を使用するとき、飲食又は喫煙をしないでください。5.保護手袋・保護衣・保護眼鏡・保護面を着用してください。6.飲んだり・目に入れたり・皮膚に付着しないようご注意ください。【緊急時、及び応急処置】a飲んでしまった場合：ただちに水を与え医師の診断/手当を受けてください。b目に入った場合：大量の流水で洗い流し医師の診断/手当を受けてください。c皮膚に付着した場合：大量の石鹼水で洗い流し、痛みや異常がある時は医師の診断/手当を受けてください。7.ばく露またはばく露の懸念がある場合、医師の診断/手当を受けてください。8.施錠して子供の手の届かないところに保管してください。9.内容物/容器を国際・国・都道府県、又は市町村の規則にしたがって産業廃棄物として廃棄してください。10.本来の用途以外には絶対使用しないでください。11.衣類に付着した場合は、速やかにすべての汚染された衣類を脱ぐか付着物を取り除いてください。再使用する場合には洗濯してから着用してください。12.使用中・保管中は直射日光・水漏れ・凍結は厳禁です。輸送中・保管中は40°C以上、5°C以下にせず。きちんとフタをして、換気の良い場所で保管してください。13.塗装中・乾燥中は適切な換気が行える場所でご使用ください。14.取り扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。15.環境への放出を避けてください。容器からこぼれた時には、砂など散布した後、処理してください。警告！スプレーすると、呼吸に有害な飛沫が形成されることがあります。スプレーやミストを吸入しないでください。塗装前に行うケレン作業（下地処理）の際には、ほこりの発生を最小限に抑え、予防措置として適切な呼吸用保護具（RPE）を着用する必要があります。

リードアドバイス：

施工前にはSDSを熟読し理解した上で、必ず試験施工をし、下地との密着を確認してください。雨や雪・湿度が高い日は避け、天気の良い日に塗ってください。気温、被塗物の温度が10°C以下・32°C以上・湿度85%以上または換気が十分でなく結露が考えられる場合は塗装をさけてください。マスキングテープは塗料が完全に乾く前にはがしてください。使い終わった道具は新聞紙などで塗料をよく拭き、乾く前に水でよく洗ってください。密着の悪い素材にはシーラー処理をしてください。重ね塗りをする際は、下地が完全に乾燥していることを確認してから施工してください。下地が動いた場合は、クラックが発生する場合があります。

用具洗浄：

ブラシとローラーのクリーニングツールを使用してできるだけ多くの製品を取り除き、次に暖かい石鹼水でブラシとローラーをクリーニングします。

保管の際の注意事項：

本製品は水性であり、凍結や極端な温度から保護する必要があります。購入から6ヶ月以内のご使用をお勧めしますが、この日付以降の内容物やパッケージの劣化については責任を負いかねます。本製品は、通常の条件下で腐敗を防ぐための防腐剤を含んでいます。汚染を最小限に抑え、保存性を高めるために、使用前に製品を清潔な塗料用の容器に移し、使用の前後にすべての道具を徹底的に洗浄することをお勧めします。開封と使用を繰り返すと、微生物汚染のリスクが高まる可能性があります。したがって、製品の保存期限を最大化するために、開封は最小限にとどめることをお勧めします。

環境、廃棄に関する注意事項:

内容物/容器を国際・国・都道府県、又は市町村の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。

作業時の気温:

処方: アクリルバインダーを使用した水性のプライマー & アンダーコート

気温が 10°C 未満、あるいは 30°C 以上の場所で使用しないでください。

塗布面積 (m²/ℓ 一層あたり): : 最大12m²

乾燥時間: : 乾燥時間 2 時間

塗り重ね時間(標準): : 4時間

標準塗装回数: : 1回

*暗めの色はさらなる塗装回数が必要となることがあります。注意: 乾燥時間、塗り重ね時間は通常の条件で塗装を行うことを前提としています。乾燥時間は低温の場所や高湿の場所では長くなる場合があります。暗い色は乾燥時間が長くなる場合があります。

溶剤ベースの塗料を使用する場合は最低14日経過してから作業を行ってください。

比重: : 1.2 - 1.4 g/cc

湿潤フィルムの厚さ: : 80 - 120 μm

アプリケーション湿度: : < 80 % RH

VOC含有量に関する情報:

超低VOC。本製品は最大2 g/l のVOCを含有しています。



お問い合わせ:

カラー、塗料仕上げ、壁紙に関するお問い合わせは弊社までご連絡ください。株式会社カラーワークス W
www.colorworks.co.jp e-mail info@colorworks.co.jp

免責事項:

この仕様シートに記載されている情報および技術的アドバイスは、口頭、書面、あるいは実演によるものであれ、ガイダンスとして誠意を持ってご案内しているものですが、塗装技術および現場条件について弊社では管理できかねるため、一切の保証をいたしません。

詳細は、弊社のカスタマー・サービス部までお問い合わせください。

そのような使用から生じた製品性能に関して、納入製品の価格を越える責任は負いかねます。

これはお客様の法的権利に影響するものではありません。

Issue Date: 28/02/2024